

目次

1. はじめに	1
2. ワークショップの目的	2
3. ワークショップの開催経過	
① 第1回ワークショップのテーマと結果	3
② 第2回ワークショップのテーマと結果	7
③ 第3回ワークショップのテーマと結果	11
④ 大久保小学校改築等に関する意識調査	11
⑤ 第4回ワークショップのテーマと結果	14
4. ワークショップでの議論のまとめ	16
5. 基本設計への提案	16
6. 今後の課題	16
7. ワークショップの開催日時と参加者名簿	17

【参考資料】

1. 大久保小学校の現状と改築等に係る課題
2. 大久保小学校の改築等に関する意識調査の実施
3. 大久保小学校の改築モデルの提案

1. はじめに

習志野市の小・中学校の校舎・体育館等の多くは、昭和 40 年代から 50 年代に建設されたものが多く、平成 30 年度時点では、すでに建築後 40 年以上を経過する校舎・体育館等の割合が全体の床面積の約 6 割、30 年以上では約 9 割を占めるなど、全国的にも老朽化が進んでいる状況であり、その建替えや改修をどのように実施していけば良いのかが大きな問題となっています。

この問題に適切に対応し、限られた資源を有効的に活用しながら子どもたちの教育環境をより良いものにしていくために、習志野市教育委員会では平成 25 年度に「習志野市学校施設再生計画」を策定し計画的な老朽化対策を進めているところです。

現在までに、津田沼小学校と谷津小学校の建替えを進め、平成 24 年度に津田沼小学校の建替えが完了し、平成 30 年度より谷津小学校の建替工事が始まりました。

今回、ワークショップを実施した大久保小学校は、すでに建築後 50 年以上が経過しており、これまで改築等に向けて検討をおこなってきました。その中で、近年の学校施設をめぐる様々な環境の変化や、建設事業における状況の変化等に適切に対応しながら、これまでの経験を生かし、老朽化対策事業の実施を目指しているところです。

今回、学校施設の改築等にあたり、初めて関係者によるワークショップを開催いたしました。これは、これからの学校施設の改築等にあって、「地域の意見をしっかり聞くこと」「保護者・教員の意見を生かした学校づくりに努めること」など、事業計画の検討段階で、できるだけ多くの関係者の皆様の声を反映させ、検討に活かしていこうとしたものであります。

ワークショップ手法を取り入れた検討は今回が初めてであったことから、ワークショップの進め方等において様々な課題も明らかになりましたが、今回の経験を糧として、早急な取り組みが求められている小中学校の老朽化対策事業がより良いものになっていくように努力してまいります。

今回開催した 4 回のワークショップにおいては、参加者の皆様から大変貴重な様々なご意見、お考えを聞かせていただきました。

また、近隣の東邦大学理学部や日本大学生産工学部の皆様のご協力を得て、アンケートの実施や改築モデルの検討も行っています。

この報告書は、4 回のワークショップの経過と検討内容を取りまとめ、今後実施する基本設計等の検討に活かしていこうとするものであり、今後の小中学校の老朽化対策事業を進めていくための大切な指針になっていくものと確信しております。

最後に、ご多用な中、ワークショップに参加いただいた皆様に心より感謝いたします。

習志野市教育委員会

2. ワークショップの目的

建築後 50 年以上を経過した大久保小学校については、平成 26 年 1 月に策定した「習志野市学校施設再生計画」において、平成 29 年度に建替えに向けた検討を行い、平成 30 年度には基本設計・実施設計に着手する計画となっていました。

しかし、平成 29 年度に庁内で行った改築等に向けた検討の中で、事業着手までに解決しておくべき様々な課題が解決できておらず、早急にこれらの課題解決に向けた検討を進める必要があること、また、その検討においては、学校施設に係わる保護者・児童、教員、さらには、地域住民の声をしっかりと聞きし、それらの意見を踏まえた検討を進めるべきであるといった意見が出されました。

そこで、平成 30 年度は、前年度に引き続き、庁内での検討を進めるとともに、保護者・児童、教員、地域住民などの関係者の意見をお聞きする場を設けることとしました。

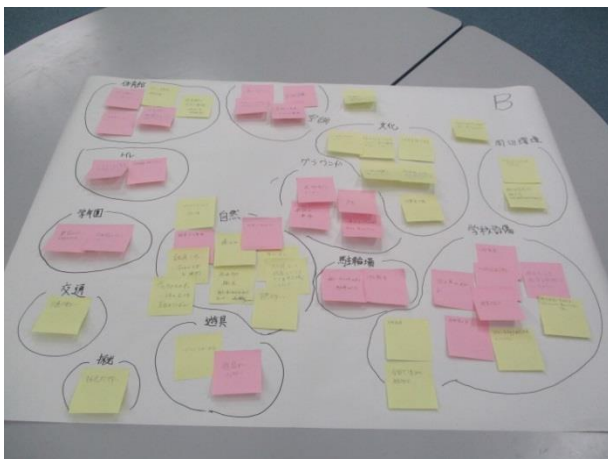
今回実施した「大久保小学校改築等に係るワークショップ」は、このような背景を踏まえ、今後実施予定の大久保小学校の建替えについて、関係者の皆様のご意見、お考えをお聞きし、その結果を基本設計・実施設計に活かしていこうとするために実施するものです。

3. ワークショップの開催経過

今回のワークショップでは、各地において学校施設に関するワークショップ等の話し合いの場の進行役を務めている、中川綾さん(株)アソビジ)に総合ファシリテーターとして参画いただき、ワークショップメンバーには、PTA・地域・学校職員の代表者及び日本大学生産工学部・東邦大学理学部の学生の合計 22 名に参加いただき、3 つのグループを編成し、全 4 回にわたり各回のテーマについて話し合っていました。

また、日本大学生産工学部と東邦大学理学部の協力を得て、各グループに二人ずつ学生を配置し、各グループの進行役と書記をお願いしました。

ワークショップで話し合った内容は、ポストイット(付箋)に記入してもらい、模造紙に貼り付けることにより、各回のグループの意見として取りまとめました。



第1回ワークショップの様子

① 第1回ワークショップのテーマと結果

開催日時:平成30年7月3日(火)18時～19時30分

会場:大久保小学校視聴覚室

検討テーマ:「新しい大久保小学校に期待すること」

第1回のワークショップでは、教育委員会から、「大久保小学校の改築に関する現状と課題」について報告を行い、その後、総合ファシリテーターの中川さんから、今回のワークショップの「目的とゴール」の説明、「話し合いのルールと進め方」についての説明を行ったのち、「新しい大久保小学校に期待すること」をテーマにして、各メンバーが、現在の大久保小学校の、「良いところ(気に入っているところ、是非とも残してほしい機能)」、「改善してほしいところ」について意見を出し合い、出た意見について話し合いを行いました。

A・B・Cの各グループで話し合った結果を次ページ以降に掲載します。

目的とゴール

目的:大久保小学校の改築等の計画に教職員、保護者、地域住民および大学生の方々の意見を取り入れ基本設計に役立てる

ゴール:大久保小学校の改築等の基本設計に対する意見を整理する

話し合いのルールと進め方

私たちは、ひとりひとり、違う意見や考えを持つ人間の集まりです。

他人の意見を尊重し、どんな人の意見にも**価値がある**のだということを基本に参加してください。

ただし、だからこそ、「**ルールを守る**」ことが重要になります。

話し合いのルールと進め方

ルール

- ① 他人の話をきちんと聞く(さげざらない)
- ② 他人の意見を否定・非難しない(前向きに!)
- ③ 誰かを中傷したり怒鳴ったり威圧したりしない
- ④ ファシリテーターは中立の立場(やさしくしてください)
- ⑤ この場は、参加者全員でつくります。

本日、話し合っしてほしいこと

- ①現在の大久保小学校の良いところ(主に環境)気に入っているところ是非とも残して欲しい機能
- ②現在の大久保小学校の改善して欲しいところあつたほうが良いと思われる機能

本日のながれ

【5分】自己紹介

【40分】意見交換(テーマは2つ)

【10分】発表(話したこと共有)

【5分】まとめ



ファシリテーター 中川 綾さん

第1回ワークショップ検討事項

現在の久保小学校の「良いところ(気に入っているところ、是非とも残してほしい機能)」、「改善してほしいところ」

Aグループ

項目	よいところ	改善すべきところ
学童室	学童保育室	
	学童室	
	学童がある	
学校設備	1年生の教室についている玄関	耐震性
	職員玄関、事務室、職員室が明るい	段差
	校長室が入りやすい	長い廊下、遠い教室
		エレベーター
		雨漏り、水漏れ
体育館	体育館の階段の席	
	体育館の地下倉庫	
空調設備	クーラー	クーラー
		エアコン
		空調設備
照明		ライトが少ない
		照明
		夜明かりが少ない
支援学級	支援学級がある	
周辺	駅から近い	道路の幅
	災害時避難場所になっている	周辺道路を拡げる
	静かなところ	
	割と日影が多い	
	京成大久保駅への利便性をさらに生かすべし	
駐車場		駐輪場
		駐車場
校庭	ギリギリだけど100m走のできるグラウンド	校庭
	運動場を有効に使っている	砂埃をおとせる構造
	スプリンクラー	グラウンドの砂埃
	グラウンドの端のほうにベンチなど	校庭の広さ(もし改築するなら校庭と校舎の位置をうまく使うなど
	校庭が広い	
	運動会ができる	
	少年サッカーがグラウンドを使っている	
部活	吹奏楽部など部活がある	
	吹奏楽部が素晴らしい	
	学校音楽の優秀さをこれからも維持すべし	
プール		プールがかなり古い
		プール改修
		脱衣所
門	正門	裏門の改善
	門柱	部外者の構内への入りにくさの改善
		非常階段?滑り台?
		隣接住宅との境目
緑	観察池	
	ブラタナスの木	
	シンボルブラタナスの木	
	イチヨウの木 実が大量	
	市の名木 ブラタナス	
	良く育った樹木は残すべし。	
	たくさんの種類の樹木	
	緑が多い	
緑を残す		
外から見た感じ	人通りがある	
	道路側から校庭がよく見えるので、学校の子供たちがよく見える	
	グラウンドから生きやすい保健室、職員室	
	人の目につきやすい昇降口、校門	

第1回ワークショップ検討事項

現在の久保小学校の「良いところ(気に入っているところ、是非とも残してほしい機能)」、「改善してほしいところ」

Bグループ

項目	よいところ	改善すべきところ
体育館	ステージ階段	ステージ階段が冷たい
	ステージ階段(改良のよちあり)	体育館が古い
		2階建てにしてほしい
トイレ		トイレは洋式ですか？
		体育館(特にトイレ)
学年園		農家の人に畑をかりていた
		学年園が広くほしい
交通	交通の便がいい	
採光	採光がとりやすい	
空調		夏が暑い
		空調が扇風機(PC室はエアコン)
		空調設備
		空調の充実、エアコンの整備
文化	公開研究会	
	昔からある古い小学校なので、皆が場所を知っている	
	国語研究を続けてほしい	
	吹奏楽部が有名	
	吹奏楽を残し全国大会1位を目指して	
	吹奏楽が強い	
グラウンド		運動場がでこぼこ
		散水の整備
		芝生
		屋上にプールまたは室内プール
周辺環境	近辺が住宅地である	
	まわりが住宅にかこまれている。(地域の人の目がいきわたる)	
自然	プラタナスフェス開催	校庭の砂ぼこり
	観察池…子どもが大すきな場所	観察池の整備
	プラタナスの木…何と言っても学校のシンボル	
	藤だな	
	思い出多き樹木 新しく来た私にはわからないが…何か歴史がありそう	
	緑がたくさん	
	久保小の校庭のプラタナスの木を残しておく	
	自然が多い	
遊具	ブランコがある	遊具が少ない
駐輪場		グラウンドを広く 駐車スペース
		駐輪場
学校設備	自校式給食	給食室
	全国で一番早く給食を出した	図工室があるとよい
	1年生の教室は玄関が直接出入りできる	各教室の床
	特別教室が学校全体にあるのではなく一方に集められている	特別支援学級
		教室の広さ
	校長室は元教室を利用しているので	
その他	自分の母校なので悪い事は言えない	
	時間外保育をしている場所	

第1回ワークショップ検討事項

現在の久保小学校の「良いところ(気に入っているところ、是非とも残してほしい機能)」、「改善してほしいところ」

Cグループ

項目	良いところ	改善すべきところ
体育館・プール	体育館の両脇の階段	体育館の向き
	体育館の階段席	プールが古い
	階段がついている体育館	プール
教室	自校給食	PTA会議室が遠い
	給食室	用務員室
	学童保育室	図工室
	給食室があること	教室のゆか 木?ピータイル
	給食が出る	教室の位置がバラバラ
	1年生の教室についているゲタ箱	図書室の場所
	多目的室(相談室)	
	教室の中にある水道	
	掲示板がある	
	子ども達の写真がたくさんかざってある	
	トイレが比較的	
入口入ってすぐにかいだん		
自然・環境	緑が多い(静かである)	
	ザリガニのいる池	
	メダカ池	
	ブラタナスの木	
	環境が良い	
	シンボルとなる樹	
	シロツメクサ	
	ブラタナス	
	環境池等の自然と触れ合う場	
	緑が多い	
池(メダカ・カエル)		
グラウンド		プール(屋上)体育館
		体育館
		体育館が古い
		運動場がせまい
		校庭と教室の距離
		グラウンドの広さ
駐車場	駐車場が広い	駐車場の位置
		駐車場スペースの舗装、ライン引き
部活動	屋上が使える	部活の場所が限られる(吹奏等)
	部活	
	部活が元気 吹奏楽他	
	部活動、それをやる環境	
設備	特別支援学級がある	空調がない
		夏は暑い
		空調
		空調設備
		空調がない
		ナイター設備がない
		電機のスイッチの場所
		散水機
		テントの充実
		英語教育に対する設備
	学童保育室が遠い	
地域・防犯	町の中心に位置している(通学時間が短い)	道路がせまい(広げるといっているが学校のみ広げても意味がない)
	地域とふれあいがある	校門が2つ
	生徒数が安定している(急激な増減ない)	昇降口がたくさん
		防犯上問題がある(職員室が遠い)
		将来騒音に対する配慮の必要
		周囲の目が届かない(死角になっている部分がある体育館の裏側)
	出入の管理はどうなっているのか(不審者侵入に対して)	

② 第2回ワークショップのテーマと結果

開催日時:平成30年7月26日(木)18時～19時30分

会場:大久保小学校視聴覚室

検討テーマ:「新しい大久保小学校の使い方」

第2回のワークショップでは、「新しい大久保小学校の使い方」をテーマにして、「教室」、「支援学級」、「体育館」、「プール」、「学童室」、「校庭・遊具」、「トイレ」、「空調設備」、「照明・採光」、「駐車場・駐輪場」、「自然・緑・学年園」、「交通」、「文化」、「周辺環境・安全管理・防犯」、「部活」の項目ごとに、「残したい機能」あるいは「改善してほしい機能」を考え、それぞれ「どのような使い方をしてもらいたいか。」について、参加者がそれぞれの意見を出し合い、それらの分類を行いました。

本日のながれ

【5分】 前回の振り返り

【70分】 意見交換(大きく2つのテーマ)

【10分】 発表(話したことの共有)

【5分】 まとめ

本日、話し合ってほしいこと

前回話し合った
残したいor改善して欲しい「機能」を元に、
それぞれ、

どのような使い方をしてもらいたいか

を話し合ってください。

本日、話し合ってほしいこと

子どもが減少した時にできるだろう
「空き教室」

どのように活用したら良い
と思いますか？

話し合って欲しい項目

学校設備

- ・教室
- ・支援学級
- ・体育館
- ・プール
- ・学童室
- ・校庭、遊具
- ・トイレ
- ・空調設備
- ・照明、採光
- ・駐車場、駐輪場
- ・門

環境

- ・自然、緑、学年園
- ・交通
- ・文化
- ・周辺環境、安全管理、防犯
- ・部活

A・B・Cの各グループで話し合った結果を次ページ以降に掲載します。

第2回ワークショップ検討事項

「残したいor改善して欲しい『機能』をもとにそれぞれ、どのような使い方をしてもらいたいか。」

Aグループ

学校の設備等に関すること

項目		意見
教室	学校活動	各学年の教材を置ける教室。学習をしやすくするため。
		間取りが変更できる教室(広さ) オープンスペース教室はさげたい。防音。子どもおちつかない 女子の為の更衣室的な教室があるといい。成長によって気になる子も増える。空き教室ではなくきちんと
	地域活動	地域(お年寄り等)が使える場所。交流のためかぎは別で。防犯トビラ付。 一般開放できる部屋orスペース⇒地域の方との交流
	設備	先生が教え子供が学ぶに必要なものが揃っている
体育館	建物	2階建て。上下で利用。その他、ひき戸、更衣室。 900名余の子の出入りが短時間でできる体育館通路 学童数にあった面積は確保されているか
	その他	空調。太陽光パネル。
プール		温水プール。一年中。地域開放有 子供達が学べる様にそうじを一緒にやる
学童室		校舎と一体化させる
校庭遊具		遊具を少なめで校庭を広々使用できる様に ボール遊びができる環境(今少ないから)
トイレ		清掃しやすいトイレ センサー付きのトイレ(電気)
空調設備		必要 全教室エアコン 風が通る造り 食事中はクーラーをつける 常に28℃以下に
照明、採光		センサー(節電)LED(防犯) ナイター設備。学校の有効利用。夜間。地域利用含む 太陽光パネル。ちく電→災害用(節電省エネ)
駐車場、駐輪場		子どもと違う入口にする 1カ所にして欲しい。安全のため 駐車場上を有効利用(例:上プール)
門		道路から門をあける時に車がきちんとおさまるスペース
周辺環境、安全管理、防犯	生徒の安全	防犯カメラの設置
	地域の安全	地下室がほしい(安全のため)
その他		(支援学級) ボランティアの方など教室に入ってもらい手伝ってもらう 座学とともにオープンスペースで学べる特学教室。いろいろな学習形態が可 支援学級の使い良さは

学校の設備に関すること以外(「主に運営に関すること」)

項目	意見
教室	ボランティアの方など教室に入ってもらい手伝ってもらう 災害時に避難生活を分けられる
交通	学童の交通事故から守る 歩道を作る

第2回ワークショップ検討事項

「残したいor改善して欲しい『機能』をもとにそれぞれ、どのような使い方をしてもらいたいか。」

Bグループ

学校の設備等に関すること

項目		意見
教室	学校活動	教室と廊下の一体 オープンスペースがほしい 教員の利便向上使いやすさ
	設備	教室にテレビがほしい 将来の教育を見据えた設備を テレビつるす、プロジェクター 電子黒板
体育館	建物	2階建て(1階も、2階も)にしてほしい。ほこりが入らない
	階段(観客席)	ステージ階段で学年全体の発表会ができる
	一般開放・避難所	一般開放している 避難を考えた体育館の作り方。もしもの場合(災害など)
プール	屋上に! 温水プールで1年間使える 防犯対策がしっかりできるとよい	
校庭遊具	近代的な遊具がほしい。こどもたちのため。 児童がのびのびと遊べる場を	
トイレ	やわらかい素材やわらかすぎると上にたてない 快適なトイレ利用ができるとよい 家に戻るまで我慢する(子どもがいる)	
空調設備	7月にも授業ができる環境 空調の整備 最近特に暑いので空調が必要。健康、学習の効率化	
照明、採光	LEDに 電力の節約 近眼予防のため照明は大事	
自然、緑、学年園	学年園が広くほしい 授業で利用を ブラタナスを含む緑が多いため、運動会等の日影があり涼しくいられる	
周辺環境、安全管理、防犯	生徒の安全	防犯カメラ増やす 生徒のIT化。防犯上生徒が登校や下校の時間がわかるように 一般開放した時の防犯 最先端のITを利用→安全・安心の向上
	地域の安全	地域の防災 地域の避難場所としての機能を高めたい 防災倉庫 食糧(カンパン)のたくわえ
その他	(環境) 学校のオープン化。でも防犯しながら複合させる。 各学校それぞれの教科で強みがある	

学校の設備に関すること以外(「主に運営に関すること」)

項目	意見
空調設備	児童同士の交流強化共通理解ができるとよい
部活	部活と地域のスポーツクラブを考えた時、部活に力を入れたほうが良いと思う

第2回ワークショップ検討事項

「残したいor改善して欲しい『機能』をもとにそれぞれ、どのような使い方をしてもらいたいか。」

Cグループ

学校の設備等に関すること

項目		意見
教室	学校活動	他の教室をオープン(廊下から)にしてみる。子供たちの学習意欲
		教室で作業をするのは狭そうなので図工室があるとよい。カッターなどを使うときにあぶない
	地域活動	各学年交流ができるように学年ごと同じ階教室を配置
	設備	将来の高齢化社会を考え高齢者が集まる室を用意してほしい
将来に向けて外国語の教室設備を充実してほしい		
学年で集まれる多目的室があるとよい		
体育館	建物	将来の余裕教室については防災用具、高齢者社会の対応、子どもが集まる拠点 放課後1人にならないよう放課後に残って作業ができるように
	階段(観客席)	体育館は2層構造にして校庭の狭さに対応してほしい。防災拠点 体育館の階段は卒業式や入学式の時に保護者席に使いたいです。 階段が観覧席になるのでイスだしの必要がなく手間が省ける
	一般開放・避難所	災害時の避難所
プール		校庭を拡げる
		屋内プール、民間活用
		プールはアウトソーシングを考えたも
		校庭を拡げる 教室で着替えをしているのでプールに更衣室
校庭遊具		緑地化対策
		のびのびと遊べる
		100m走できる
トイレ		子供たちが掃除しているので掃除しやすいトイレ
		トイレは座り方式に変更
		電気を点けたり、消したりを意識する。人を感知して自動で点灯するライト
空調設備		すべての教室にクーラーを
		全教室にできればエアコン
		高温化に対応して早急に導入すべし
		全教室設置を(80%以上目標) 高温化の対策 テント設備他の充実
駐車場、駐輪場		駐車場は子供の動線と重ならないように場所を工夫
		駐車場はアスファルトに明確に駐車位置をわかるように
		外部アウトソーシング
門		職員室から見える
自然、緑、学年園		学年園の場所を確保して植物の育てたい 生物の観察等の環境教育
周辺環境、安全管理、防犯	生徒の安全	防犯カメラの充実 死角がないように(不審者の侵入を防止するためには) 非常時階段を通らずに滑り台を設置してほしい
その他		(給食室) あたたかい給食を食べてほしいので給食室は残してほしい
		(職員室) 全体が見渡せる場所、非常時すぐに対応できるように
		子供たちが入りやすい環境

学校の設備に関すること以外(「主に運営に関すること」)

項目	意見
交通	道路を広げる。自転車がすれ違えるように 学校の近くはなるべく30km以下とする
文化	子供たちが習志野市のことを知る 小学校の歴史をする
部活	父兄にあまり負担をかけない方式を

③ 第3回ワークショップのテーマと結果

開催日時:平成30年8月29日(水)18時~19時30分

会場:大久保小学校視聴覚室

検討テーマ:「新しい大久保小学校の具体的なイメージ」

第3回のワークショップでは、第1回及び第2回のワークショップで出された意見の中から、次の5つのテーマに絞り、メリット(良い点)とデメリット(心配な点)について話し合いを行いました。

1. 教室をオープンな教室にすることについて
2. 地域の人也可以使用できるオープンスペースについて
3. 体育館の観覧席について
4. プールのアウトソーシングについて
5. 特別教室について(図書館、パソコン(ICT)教室、図工室、家庭科室、理科室等)

本日のながれ

【10分】 前回の振り返りと本日の説明

【60分】 意見交換(大きく5つのテーマ)

【10分】 話したことの共有

【10分】 まとめ

本日、話し合ってほしいこと

③体育館の
観覧席について

④プールの
アウトソーシングについて

①教室をオープンな教室に
することについて

②地域の人也可以使用できる
オープンスペースについて

⑤特別教室について

- ・図書室
- ・パソコン (ICT) 教室
- ・図工室
- ・家庭科室
- ・理科室

A・B・Cの各グループで話し合った結果を次ページ以降に掲載します。



ワークショップの様子

第3回ワークショップ検討事項 「メリット(良い点)」と「デメリット(心配な点)」の意見		
Aグループ		
①教室をオープンな教室にすることについて		
出された意見		
メリット(良い点)	デメリット(心配な点)	
授業中のとびらの開閉がなくても良い	低学年の子供達には、難しいと思う。落ちつかない	
高性能吸音ボード使用音は問題にならない	集中力が欠けてしまうと思う	
イベントによって使い易さが出てくる	じっとしていられない子供には、カベがないことで余計に、じっとしなくなる気がする	
閉鎖的にならなくても良いかも	集中力がどうなるか。増or減	
外部(者)の目が入るので真剣になるのでは	空気調整が難しい	
学級担任が経営する学級という単位から学年チーム担任が経営する学年の子への指導がし易い	外部の人が気になって、気が散らないか	
避難する際にスムーズ	清掃がし易くなる	
子どもの心を開放できる場合もある	落ちつかない他のクラスの声がかきこえる	
子どもたちや授業の様子が外部から把握しやすい	他の生徒や授業参観の際の保護者の移動が目につきやすくなり集中力が下がる	
多人数の人が収容できる	大きな声を出させる授業ができない	
合同授業などでできれば移動が少なく済む	機具・備品の管理はどうなるのか	
通り過ぎる人も中をみることが出来る	着替えなど目かくしたい時の利用が難しい	
間取りが変更できれば活動内容が豊かになる		
避難所などの利用時も使いやすいかと思う		
クラスに関係無く学習することでコミュニケーション力を上げることができる(同じ授業をしたとき)		
②地域の人も使用できるオープンスペースについて		
メリット(良い点)	デメリット(心配な点)	
目的にあわせてまどりがかえられる	防犯対策がどこまでできるか	
お年寄り、障害者、車イスの方が出入りしやすい	地域の要望を生かせるか	
地域の方々の学習計画を立て易い	防犯面で課題、誰が入ったのか	
Bグループ		
③体育館の観覧席について		
メリット(良い点)	デメリット(心配な点)	
父兄等の観覧席が生徒を見るのに見やすい	災害拠点は別で用意するべき	
セレモニーの際観覧しやすい。	物を置いたりするスペースが少なくなる。収納スペースを十分確保する必要がある	
式典などの時に階段席の方がイスを並べる手間がいらぬ	体育館の面積が小さくなるのでは	
階段状になっているので発表するときの場として使った場合、一人一人の顔がよく見える	避難所としての使い方でジャマにならないか	
いす等出す手間及び設備の管理が不要	階段型は冬場(入学式・卒業式等)座るととても寒い	
子供のサイズに合っている。寄り添う形が良い	座面が硬い	
段差部分の駐輪場としての利用		
④プールのアウトソーシングについて		
メリット(良い点)	デメリット(心配な点)	
学校としては、管理が少なくなる	短時間に集中して行う必要がある	
管理費が少なくなるorなくなる	カリキュラムとの兼ね合いは？	
プロの指導者による教育	外へ出ると時間的にロスが生まれてしまう	
面積がプールをなくすと広がる	通うのに時間がかかる	
実際に使うのは、2ヶ月くらい。残りの10ヶ月は浮く	不審者の問題がある	
地域とのサービス向上になる	責任の所在をどうするのか？	
水泳部の誕生	委託費がかさむのでは	
	完全にまかせると可能なのか？可能であっても良いのか？	
	学校らしさがなくなる	
	災害時の飲用水として利用できなくなる	
	他の利用者との関係性	
	児童が行く時間をもたない	
	スプリンクラーの水源として	
	火災の時に水を貯めておけなくなるのでは	
Cグループ		
⑤特別教室について		
項目	メリット(良い点)	デメリット(心配な点)
図書室	日あたりのよい場所がよい	本がやける
	低学年用の部屋がほしい(たみ)	
	校舎の真ん中	
	図書室とPC室併設	
	市の図書館として利用	
パソコン室・ICT室	夏休中などに開放	
	ノートパソコン・タブレットを活用する	
図工室	校舎の真ん中	
	PC室だけしか使えるのではなくどの教室でも使えるように	
家庭科室	ほしい。作品や備品を収納できるようにする	
	刃物を使っている作業に安全の確保が普通よりできる	
理科室	電気の配線を工夫してほしい	
	学校に併設した公民館の中に設置	
その他	(意見なし)	
	クーラー・暖房(特別教室全部に)	
	演奏にたえられる防音教室(音楽室)	
	外国語教室	
	基本として大久保小は、地域の防災一大拠点であることを考えてほしい。(現在でも一番せまい敷地)	
教室を広く使えるオープンスペース		
無線LAN設置		

④ 大久保小学校改築等に関する意識調査

1. 「意識調査」実施の目的

今回の意識調査は、大久保小学校の改築等について、ワークショップでの意見を基に、広く意見を聴取し、今後の検討に生かしていくために実施いたしました。

また、今後、学校施設の改築等を計画的に実施し、改築検討における住民との合意形成を図る手法のひとつとして、実施いたします。

2. 実施内容

(1) アンケート対象者：大久保小学区 1,000 人(20歳以上、男性 500 名、女性 500 名)

なお、高齢者、外国人等に対しても実施。

(2) 回収目標通数：400 通(学区全体の 10%)

(3) 実施期間：平成 30 年 10 月初旬～10 月 31 日

(4) 対象者：大久保小学区内にお住まいの方の中から無作為にて抽出。

3. 実施結果(自由記載事項)

「大久保小学校の改築にあたり残したいもの」として、「大久保小学校のシンボルツリー『プラタナス(アメリカスズカケノキ)』」や桜の木、「体育館の階段状に設置されている観覧席」に関する意見が多くありました。

また、改善したいものでは、「トイレ」、「エアコンの設置」、「防災機能の充実」、「施設の老朽化対策」、「放課後児童会の充実」等の整備を望んでいることの確認ができました。これらは、ワークショップの中でも意見が多く出ておりました。

その他に、「通学路となる歩道の整備」や、「学校開放や施設の複合化により多くの方の利用を進める一方で、子どもの安全・安心に関わる事項」がとりあげられていました。

※意識調査については、東邦大学理学部朝倉研究室の協力のもと実施し、第 4 回のワークショップの中で、結果を報告いたしました。なお、意識調査の結果については、参考資料 2 を参照ください。



大久保小学校のシンボルツリー
「プラタナス(アメリカスズカケノキ)」

⑤ 第4回ワークショップのテーマと結果

開催日時:平成30年12月20日(木)18時～19時30分

会場:大久保小学校視聴覚室

検討テーマ:「より良い大久保小学校の改築等に向けて(まとめ)」

第4回のワークショップでは、これまでのワークショップの中で話があった項目のうち、メリットとデメリットの両方の意見があった項目について、議論し、どちらが良いか意見を付箋に書いてもらう。

ただし、結論がでないものは、結論を出さない。また、グループは決めずに、自分の興味のあるグループへ移動し議論を展開する。

【本日、話し合って結論を出してほしいこと(主な意見・グループごとのまとめ)】

①複合化について「安全性」と「コミュニティ形成」について

・子どもの安全は、学校という建物と地域の人とのコミュニケーションで守る。

②体育館の観覧席について「安全性や広さ」と「観覧場所や伝統」について

・少し狭くなっても階段の観覧席を残す

③プールのアウトソーシングについて「敷地に残す」と「外部へ移動・委託運営」について

・プールは敷地内に残す。

・屋上や地下に造る。(スペースを確保するために敷地の有効利用)

・外へ出ると(時間的に)ロスとリスクがある。

・安全性の確保。

本日のながれ

【10分】 前回の振り返りと本日の説明

【60分】 意見交換(大きく5つのテーマ)

【10分】 話したことの共有

【10分】 まとめ

本日、話し合ってほしいこと

③体育館の
観覧席について

④プールの
アウトソーシングについて

①教室をオープンな教室に
することについて

②地域の人也可以使用できる
オープンスペースについて

⑤特別教室について

・図書室
・パソコン(ICT)教室
・図工室
・家庭科室
・理科室



体育館のステージ階段を利用し開催されたイベント音楽発表会
「プラタナスフェス」

第4回ワークショップ検討事項

これまでのワークショップの中で話があった項目のうち、メリットとデメリットの両方の意見があった項目について、議論し、どちらが良いか

検討内容	意見	グループでのまとめ
複合化について「安全性」と「コミュニティ形成」	地域の人が全員が善人ではない	子どもの安全は、学校という建物と地域の人のコミュニケーションで守る
	地域の人がいると大人が増える。安心感もある	
	しきり。校舎を分断	
	不審者のチェック機能。	
	まず、安全面を	
	子どもたちもわかる人	
	地域の人が見守り	
	子どもの安全が第一であり、その上で、コミュニケーションの場は必要である	
	地域の方とコミュニケーションで守る	
	地域の人があると、交流も増える	
	門を一つにするそのセキュリティを厳重に	
	建物で守る	
	子どもと地域の人のつながりをつくる	
屋敷小のような防犯システム		
体育館の観覧席について「安全性や広さ」と「観覧場所や伝統」	大久保小学校の特色を生かした体育館。	少し狭くなくても階段の観覧席を残す
	片方だけの観覧席にする(最低限)。	
	狭いくらいなら観覧席はいらない。	
	2階建て。	
	(階段は)行事の際は必ず使っている。	
	少し広げたとしても変わらない。	
プールのアウトソーシングについて「敷地に残す」と「外部へ移動・委託運営」	外へ出るからには、人をつけなければならない。人件費がかかる	プールは敷地内に残す。
	室内プールの場合は、天候に左右されずに水泳を行うことができる	屋上や地下に造る。(スペースを確保するために敷地の有効利用)
	また、急激な体温変化、日焼けを防ぎ、健康面もメリットがある	外へ出ると(時間的に)ロスとリスクがある。
	人が必要	安全性の確保。
	(人件費)コストがかかる	
	責任をどうするのか	
	緊急時のリスク	
	事故に遭うリスク	
	屋上・半地下⇒高コスト	
	外からの視線がなくなる	
	急な体温低下を防ぐ	
複合化した時は、多様な人が使える		
グラウンドに200mトラックを取れる		

4. ワークショップでの議論のまとめ

大久保小学校は、市内で2番目に造られた小学校で、多くの児童が卒業してきました。中でも、大久保小学校の体育館は、建設後59年が経過し老朽化が進む一方、多くの市民から愛され利用されてきました。特に体育館のドーム状の形状や室内にある階段状の観覧席は、多くの児童、保護者から親しまれてきました。

また、校内には、多くの種類の樹木が育ち、それぞれに樹名板が設置され、親しまれております。中でも、東側の道路に面したグラウンドの端に大きく成長した「プラタナスの木」は大久保小学校のシンボルツリーとして愛され、習志野市名木百選にも選ばれております。

5. 基本設計への提案

<校舎に関する提案>

- ・教室をオープンな教室にする。
- ・地域の人も利用できるオープンなスペースの設置

移動壁等を用いた使用目的に応じて間取りが変えられるスペースを備えることで、地域の方も利用ができ、積極的に学校運営に参加することができる。

<体育館に関する提案>

- ・体育館の観覧席を残す。

大久保小学校の体育館の両サイドにある階段状の観覧席は、これまで、学校行事や部活動の場で様々な活用がされてきました。今後も体育館の観覧席を残していただきたいとの声が多くありました。

<その他>

- ・子どもの安全は、学校という建物と地域の人とのコミュニケーションで守る。

地域の拠点となる学校施設は、地域の方が利用し交流が図られることで、地域の人が行き届いた環境がつけられ、自然と子ども達を見守る環境がつけられる。また、建物の動線等を見直すことで、防犯対策がしっかりとできる建物にする。

- ・学校プールを残す。

グラウンド等のスペースを確保するためにも、敷地を有効活用し、屋上に設置する等の工夫をした中でプールを残す。

- ・大久保小学校のシンボルや伝統を残す。

地域に親しまれ大切に育てられてきた大久保小学校のシンボルツリー「プラタナス(アメリカスズカケノキ)」や伝統的なもの等については、極力残せるよう配慮する。

6. 今後の課題

- ・工事期間中におけるグラウンドの確保。
- ・狭い学校敷地における施設配置。

7. ワークショップの開催経過と参加者名簿

【ワークショップの開催】

開催場所：習志野市立大久保小学校 視聴覚室

回数	検討テーマ	開催日	時間
第1回	「新しい大久保小学校に期待すること」について	7月3日（火）	18時～19時30分
第2回	「新しい大久保小学校の使い方」について	7月26日（木）	18時～19時30分
第3回	「新しい大久保小学校の具体的なイメージ」について	8月29日（水）	18時～19時30分
第4回	「より良い大久保小学校の改築等に向けて(まとめ)」	12月20日（木）	18時～19時30分

ワークショップメンバー

1. 早山 美生 さん
2. 阿部 真一 さん
3. 徳武 義裕 さん
4. 川城 一浩 さん
5. 柏木 成則 さん
6. 高谷 心 さん
7. 花澤 規子 さん
8. 小林 千春 さん
9. 諏訪 夏代 さん
10. 高野 不二男 さん
11. 佐藤 洋子 さん
12. 古澤 啓男 さん
13. 江澤 康雄 さん
14. 岡戸 宏之 さん
15. 雪竹 輝男 さん
16. 藤井 京子 さん
17. 上野 豊 さん
18. 片山 雅大 さん
19. 武藤 綾花 さん
20. 花村 咲希 さん
21. 筑田 幸平 さん
22. 小松 稔平 さん

日本大学 生産工学部 廣田研究室
東邦大学 理学部 朝倉研究室

に御協力いただきました